

技術の力で、設備診断をより簡便に、より高精度に  
リオンの判定技術で、機械の設備保全を万全にサポートします

# 故障診断プログラム VX-14D



- 熟練の感覚をシステムで再現、設備診断測定の負担を軽減
- 異常を検出した箇所のデータを保存し、後からプロが状態をチェック

- 測定対象機械にセンサを設置して自動判定
- 故障診断：構造系か摩耗系の故障診断とその故障レベルを診断
- 絶対値判定：ISO 10816-1と、ISO 20816シリーズに基づく任意の設定閾値による2種類の判定基準に対応

振動分析計  
VA-14

詳しくはこちちら！



# 振動分析計VA-14に「故障診断機能」・「絶対値判定機能」を追加



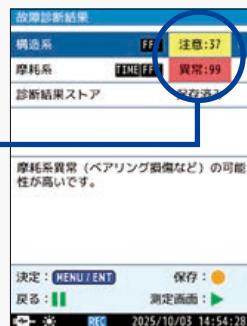
VX-14DはSDカードで供給されます。

## 故障診断機能

振動の振幅波形情報および周波数分析(FFT分析)結果を基に、構造系・摩耗系それぞれの故障段階を診断

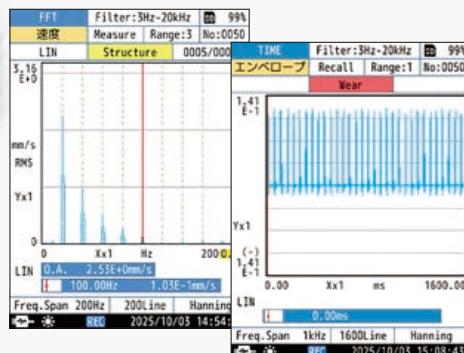
自動で  
診断結果を  
表示

### 故障診断結果画面



画面を切り替えるだけで、  
診断箇所の測定値を表示

### 故障診断時画面(構造・摩耗)



## 故障診断機能仕様

- アンバランス、ミスマライメント、ガタなどの構造系故障とペアリング異常、歯車異常などの摩耗系故障を同時に診断
- 各診断結果は、故障進度として1~99の故障レベルを診断し、レベルに応じて3つの故障段階(正常、注意、異常)を表示
- 構造系、摩耗系それぞれの故障診断結果を表示、保存

診断の種類	構造系、摩耗系それぞれの故障診断結果を表示、保存
診断条件	回転機械(回転数180~3 000 rpm)
故障種別	故障段階:正常、注意、異常、故障レベル:1~99
診断結果の出力	各診断結果を表示、診断結果の保存。 併せて診断時の振幅波形、FFT分析結果も表示、保存

## 絶対値判定機能

振動計モードにおいて任意の判定閾値または、ISO 10816-1に基づく判定基準値のいずれかを選択して判定

### 絶対値判定

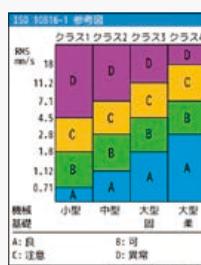
判定対象の振動量(加速度/速度/変位)と3つの閾値を設定し、4段階(A、B、C、D)で判定

振動計モード画面に、A:青、B:緑、C:黄、D:紫で判定結果を表示。一目で機械の状態を把握可能(判定結果を測定データと共に保存)



### ISO 10816-1に基づく判定

ISO 10816-1で規定されたゾーン(A:良、B:可、C:注意、D:異常)の判定  
基準値に基づく判定  
測定対象の機械に応じたクラス1~4を選択することで、規定の判定基準値を閾値として自動設定



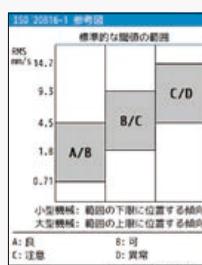
### ユーザー設定を利用した判定

加速度/速度/変位のいずれかの振動量に対し、任意の閾値を設定して判定

ISO 20816シリーズに基づく判定も可能(ゾーンの閾値を任意で設定)

### ISO 20816シリーズ

回転機械の回転部と非回転部を対象とした振動評価の規格  
非回転部(軸受部など)では、振動速度や変位の判定基準値をゾーン区分に基づき設定をして判定



#### 判定基準値

・A:新設の機械は通常この範囲に入る

・C:長期連続運転不可。期間限定で運転可能

・B:長期連続運転可能

・D:損傷を起こす可能性が高い。運転不可

## 絶対値判定機能仕様

判定対象の振動量に対する4段階の判定結果を出力

対応測定モード	振動計モード
判定種別	ISO 10816-1: ISO 10816-1:1995に基づき、閾値を設定して判定(判定対象:振動速度の実効値)
判定結果の出力	測定画面、ManualおよびAuto演算値ストアファイル、通信コマンドによる取得データ(VX-14S別途必要)

 **リオン株式会社**  
<https://svmeas.ion.co.jp/>

\*本カタログ掲載の会社名、商品名は一般に各社の登録商標または商標です。\*本カタログ掲載の各製品のデザイン・仕様などは予告なく変更する場合があります。



当社は、認定基準としてISO/IEC 17025を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(IA Japan)は、アジア太平洋認定協力機関(APAC)及び国際試験所認定協力機関(ILAC)の相互承認に署名しています。当社の品質保証課は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0197は品質保証課の認定番号です。

本社・営業部	〒185-8533 東京都国分寺市東元町3丁目20番41号 TEL.042-359-7887 FAX.042-359-7458
西日本営業所	〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目5番5号 横山ビル TEL.06-6346-3671 FAX.06-6346-3673
東海営業所	〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目3番23号 和波ビル TEL.052-232-0470 FAX.052-232-0458
九州リオン(株)	〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5番18号 TEL.092-281-5366 FAX.092-291-2847
上海理音科技有限公司	郵編200233 中国上海市徐匯区宜山路900号 科技産業化大楼C区501室 TEL.021-5423-5082 FAX.021-5423-5266
修理・再校正のお問い合わせ窓口	〒192-0918 東京都八王子市兵衛2丁目22番2号 TEL.042-359-7898 FAX.042-359-7458